

平成26年度の主な施策

防災・安全対策

- ・静岡県・賀茂地区総合防災訓練の実施
- ・津波避難計画の策定
- ・津波ハザードマップの作成
- ・自主防災会の災害用避難施設整備事業の助成

産業振興・経済対策

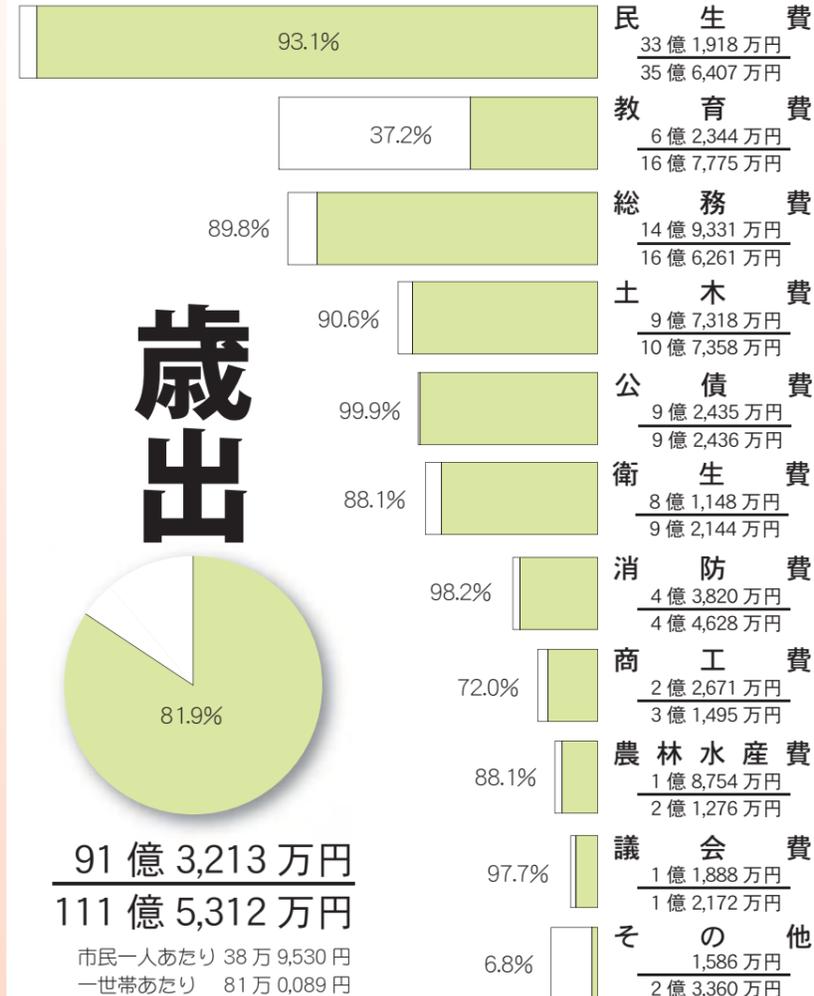
- ・住宅リフォームへの助成
- ・住宅用太陽光発電システム設置の助成
- ・小規模事業者に必要な小口事業資金の融資にかかる利子補給

観光・商工対策

- ・須崎恵比須島トイレ・ビジターセンター（道の駅）の整備
- ・商店街の空き店舗の有効活用を図るための助成

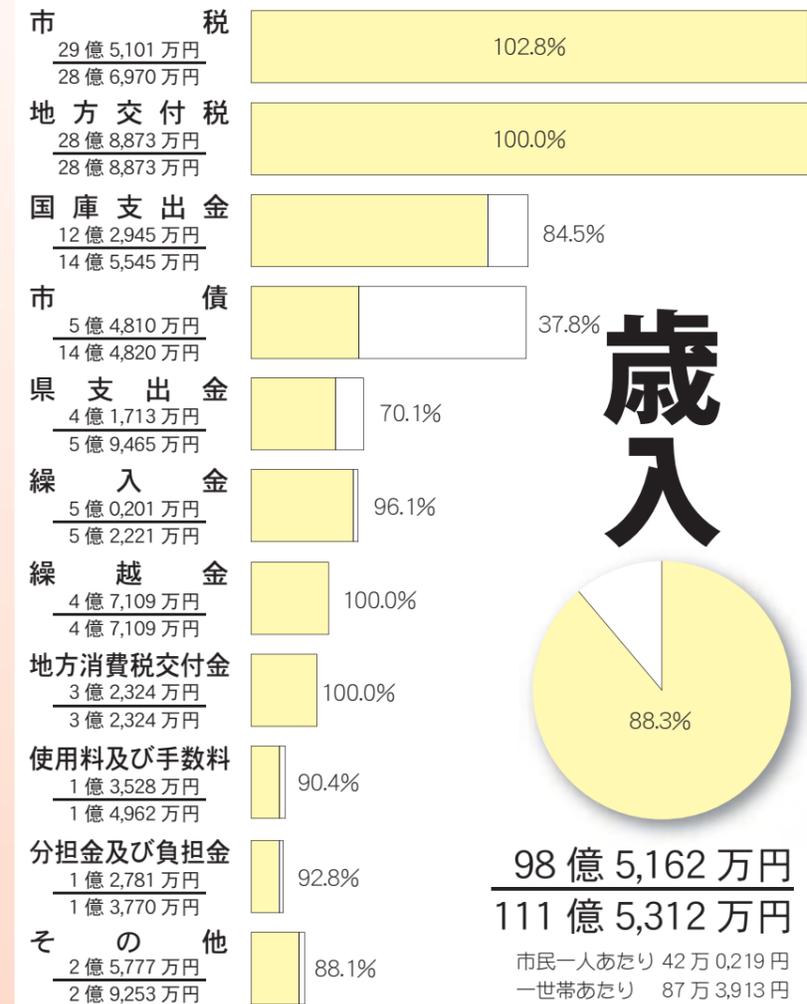
教育・子育て支援

- ・中学校に教材用のパソコン購入
- ・ニューポート市に中学生派遣
- ・ファミリーサポートセンターの継続



※性質別(人件費、扶助費など)の執行状況については広報しもだ12月号の決算状況で公表いたします。

下田市の家計簿はどうなっているの



下田市の財政事情 平成26年度 下期執行状況

市民の皆様へ平成26年度下半期(平成27年3月31日現在)の財政状況をお知らせします。

これは、みなさまからの税金や国、県から交付されるお金がどのように使われているかを示すもので、下田市の財政状態を示した家計簿と言えるものです。



グラフの見方
区分名
収入・支出済額
予算額
色付は収納・執行率(%)

●平成26年度特別会計及び事業会計の執行状況

会計名	予算額	収入済額(収入率)	支出済額(執行率)
稲梓財産区特別会計	123万円	124万円(100.8%)	58万円(47.2%)
下田駅前広場整備事業特別会計	859万円	857万円(99.8%)	627万円(73.0%)
公共用地取得特別会計	319万円	319万円(100.0%)	319万円(100.0%)
国民健康保険事業特別会計	35億8,419万円	33億5,734円(93.7%)	32億2,879万円(90.1%)
介護保険特別会計	24億3,272万円	23億0,197万円(94.6%)	20億8,109万円(85.5%)
後期高齢者医療特別会計	3億1,809万円	3億0,766万円(96.7%)	2億6,400万円(83.0%)
集落排水事業特別会計	3,574万円	2,988万円(83.6%)	2,540万円(71.1%)
下水道事業特別会計	12億2,548万円	11億1,675万円(91.1%)	10億6,841万円(87.2%)
水道事業会計	12億7,952万円	12億4,717万円(97.5%)	11億8,870万円(92.9%)
合計	88億8,875万円	83億7,377万円(94.2%)	78億6,643万円(88.5%)

特別会計とは、地方公共団体が特定の事業を行う場合、その特定の収入をもって特定の支出にあて、一般の収入・支出と区分して経理する必要がある場合において、一般会計から分離して、別に収支経理を行う会計のことをいいます。現在、下田市には後期高齢者医療特別会計や下水道事業特別会計など8つの特別会計と、事業会計として水道事業会計があります。

●一般会計目的別の市債

目的別	残高	構成比
土木債	8億6,623万円	11.3%
商工債	4,739万円	0.6%
保健衛生債	2億7,845万円	3.6%
教育債	2億2,016万円	2.9%
農林水産業債	2億3,377万円	3.0%
その他	60億5,003万円	78.6%
合計	76億9,603万円	100.0%

●各会計の市債

会計名	残高	構成比
一般会計	76億9,603万円	44.3%
下水道事業会計	30億9,704万円	17.9%
下水道事業特別会計	64億9,832万円	37.4%
集落排水事業特別会計	6,500万円	0.4%
合計	173億5,639万円	100.0%

一人当たり 740,334円
一世帯当たり 1,539,643円

●一人あたりの市税負担額

都市計画税	固定資産税	市民税
7,558円	60,774円	42,872円
軽自動車税	市タバコ税	入湯税
2,306円	9,046円	3,319円

●市有財産の状況

種類	保有状況
土地	3,902,560.09平方メートル(一般会計分)
建物	88,014平方メートル(一般会計分)
基金	24億2,306万円(土地開発基金貸付金1億9,400万円含む)
出資による権利	9億1,160万円
有価証券	220万円